

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-02-04-01
事務事業名	市民センター管理運営事業		
事業開始年度	昭和56年～		
総合計画	大項目	基本目標	地域文化と人が輝くまちづくり
	中項目	基本施策	生きがいのあるまちづくり
	小項目	施策	施設の整備・充実、指導者の育成、文化活動の推進
	問合せ先	担当課(室)	中央公民館
	職・氏名	館長補佐・山口晋作	
	電話	64-1133	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市民センターを利用する人
目的(何のために)	市民の生活、文化及び教養の総合的向上発展のための場所と機会と、福祉の増進に資するための場所と機会の提供を行う。 また、中央公民館・図書館・働く婦人の家・片上公民館の複合施設としての施設を維持管理する。
行政活動(どのような方法で)	貸館業務・公共的な催しの利用・各公民館で実施しているグループ活動の発表の場の提供
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市民センターの利用者数の増加

事業の実績						
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	ホール利用回数	回	86	79	85	
	ホール利用人数	人	18,878	20,271	17,096	
	市民センター年間開館日数	日	299	302	295	
	市民センター年間利用日数	日	299	302	295	
	市民センター年間利用人数	人	61,512	60,406	54,994	
	事業費	直接事業費	千円	28,518	25,493	27,761
		人件費	千円	16,100	9,660	15,418
		事業費計	千円	44,618	35,153	43,179
	財源	国県支出金	千円			
受益者負担		千円	3,854	3,610	3,377	
一般財源		千円	40,764	31,543	39,802	
必要人員	人	2.15	1.50	2.12		
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	ホール利用人数	説明	ホールの利用人数			
	結果指標量	人	18,878	20,271	17,096	
	対前年比	%	-	107.4%	84.3%	
	活動コスト	円	8,403,832	6,317,080	7,005,669	
結果指標	市民センター年間利用者数	説明	市民センターの年間利用者数			
	結果指標量	人	61,512	60,406	54,994	
	対前年比	%	-	98.2%	91.0%	
	活動コスト	円	28,518,309	25,493,371	27,761,987	
	単位当たりコスト	円	464	422	505	

事業の成果			
成果指標名	市民センター利用人数	式又は説明	貸館やグループ活動などで利用した人数
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	61,512	60,406	54,994
対前年比		98.20%	91.04%
到達目標値	60,000	到達目標年度	平成20年度

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A-E>	C
目的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	文化活動団体、公民館グループ等が活動の場として利用したり、企画業者の催し物や市関連事業等に利用されている。今後も、利用が増えるよう広報活動等を行う。
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
行政活動	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	課題認識	効率性評価<A-E>
	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	課題認識	C
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい		
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	課題認識	C
	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
手	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善に努めている	課題認識	C
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている		
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
職	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	課題認識	C
	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである		
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	C
	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している		
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		
有効性の評価	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	課題認識	C
	<input type="checkbox"/> 市民参画度		
	<input type="checkbox"/> 市民参画度		
	<input type="checkbox"/> 市民参画度		

平成20年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	ホールの運営部分については、日生市民会館との運営の調整を検討している。
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量	70,000
成果指標量	結果指標量	70,000.00

総合評価		評価区分<A-E>	C
ホールについては日生市民会館と密に連絡調整を図って、運営をしていく。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	ホール等運営の民間委託	平成21年度	職員数の削減
有効性	ホール等の利用促進	平成21年度	ホール等貸館利用率の増加